病　院　概　要

令和８年度

鶴岡市立荘内病院
〒997-8515 山形県鶴岡市泉町4番20号

ヒポクラテスの木

ヒポクラテスは、紀元前460年にエーゲ海のコス島（ギリシャ）に生まれた医師で、当時、呪術（まじない）や占星術（星うらない）等によって行われていた原始的な医術に対して、経験・観察・記録が医学に必要であると唱え、また「ヒポクラテスの誓」を記述して医の倫理を説き、「医聖」として全世界の医師に尊崇されています。

彼は晩年、故郷コス島のプラタナス（鈴懸けの木）の下で弟子達に医学を講義したと伝えられ、現在もなお存在するコス島のこのプラタナスを「ヒポクラテスの木」と称し、島民が大切に保存しています。

医聖ヒポクラテスを慕ってコス島に訪れた故篠田秀男医師は、ヒポクラテスの木の種子を持ち帰り篠田株を作りました。県立鶴岡盲学校（現在の県立鶴岡高等養護学校）にこの篠田株から分けられたヒポクラテスの木があり、この木から挿し木によって分けられた苗木を、昭和52年、旧病院医師専用駐車場脇に植樹しました。新病院への移転に伴い移植され、現在は病院正面のポケットパークで青葉を茂らせ年輪を刻んでいます。

荘内病院ではヒポクラテスの「医の心」を病院職員の心とし、日常に戒めとすべくヒポクラテスの木の葉をシンボルマークに定め、受診券などに使用しています。

荘内病院の概要 ―― 令和８年度

目　次

- 病院憲章／基本理念／患者憲章／こども憲章／臨床倫理 …… 2
- 概要／施設基準の主な届出事項／教育指定・施設認定の状況 …… 4
- 病院の沿革と現況 …… 6
- 診療圏域図 …… 9
- 病院の組織機構 …… 10
- 職員数／入院棟別病床数 …… 11
- 各階構成図と平面図 …… 12
- 科別患者数（入院／外来） …… 14
- 科別救急患者数 …… 14
- 科別手術件数（手術センター） …… 15
- 調剤等の状況 …… 16
- 給食の状況 …… 17
- 臨床検査件数 …… 18
- 病理検査件数 …… 18
- 輸血関係件数 …… 18
- 内視鏡実施件数 …… 18
- 放射線撮影・治療・検査人数 …… 19
- 血管造影・IVR（画像下治療）患者数 …… 19
- リハビリテーション件数 …… 19
- 人工透析患者数 …… 19
- 出生児数、分娩件数等 …… 19
- 科別解剖件数 …… 20
- 科別医療相談件数 …… 20
- 訪問看護件数 …… 20
- 紹介率・逆紹介率 …… 20
- 人間ドックの状況 …… 21
- 主な医療機器 …… 22
- 年度別決算状況 …… 23
- 経営分析／財務分析 …… 25
- 外来診療の現況 …… 27

病院憲章

高度・良質な医療と心のこもった患者サービスで
地域医療を担う基幹病院

基本理念

(1) 診療圏域住民の生命と健康を守り、高度かつ良質な医療を提供し、地域医療機関との機能連携を強化しながら、基幹病院として地域医療の充実に努める。
(2) プライバシーの尊重とアメニティの向上に配慮し、患者が安心と満足が得られる、快適な療養環境の整備に努める。
(3) 医師や看護師をはじめ、病院で働く職員が一致協力し、心のこもった患者サービスの向上に努める。
(4) 医療従事者の教育と臨床研修を重視し、市民から信頼され、地域医療に貢献できる、質の高い医療人の育成に努める。
(5) 医療環境の変化に対応できる経営方針を確立し、安定した経営の基盤づくりに努める。

患者憲章

(1) 医療を平等に受ける権利
どのような病気にかかった場合でも、良質な医療を平等に受ける権利があります。
(2) 説明を受ける権利
わかりやすい言葉や方法で、病気、検査、治療そして今後の見通しなどについて、説明を受ける権利があります。
(3) 医療選択の自己決定権
十分な説明と情報提供を受けたうえで、自分の意思で治療方法などを選択する権利があります。希望すれば、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くこともできます。
(4) 個人情報及びプライバシーの保護
患者さんの個人情報やプライバシーは、保護される権利があります。
(5) 情報提供のお願い
良質な医療を実現するために、患者さんは医療従事者に対し、自身の健康に関する情報を提供していただきます。
(6) 医療協力について
患者さんには、他の患者さんの治療や病院職員による医療提供の妨げにならぬよう、ご配慮いただきます。

こども憲章

(1) 医療・看護を平等に受ける権利
子どもたちは、治療や看護を平等に受けることができます。

(2) 親や親代わりの人が付きそう権利
入院中に、家族と一緒に過ごしたり、会ったりすることができます。

(3) 説明を受ける権利
病気などについて分かりやすい説明を受けることができます。

(4) 自己決定権
説明を受けて、一番良いと思われる治療を選ぶことができます。

(5) 小児の特性に応じた専門的な環境で医療・看護を受ける権利
小児専門病棟に入院し、技術を身につけたスタッフによりケアされます。

(6) 遊び・教育を受ける権利
入院中も、遊んだり、勉強したりすることができます。

(7) プライバシーの保護
他の人に、知られたくない秘密は守られます。

臨床倫理

(1) 患者さんの人権、価値観を尊重し、患者さん本人の協力のもと、有効で安全な医療を提供します。

(2) 個人情報の保護と職務上の守秘義務を守り、患者さんの立場に立った医療を実践します。

(3) 終末期医療、延命治療等生命の尊厳に関する問題や医療行為の妥当性等倫理的な問題を含む医療行為については、倫理委員会の審議結果に従い、質の高い医療を目指します。

(4) 臓器移植に該当する場合については、家族の心情に十分配慮し、法令及び当院のマニュアルに基づき適切に行います。

(5) 質の高い医療を効率よく提供することにつとめ、地域医療を守り、鶴岡市とともに発展する病院を目指します。

概　　要

名　　称　鶴岡市立荘内病院
所　在　地　山形県鶴岡市泉町４番20号
敷地面積　31,842.41㎡
建物延面積　54,728.13㎡（本館39,549.25㎡　駐車場棟14,621.47㎡　機械棟258.50㎡
正面入口自転車駐輪場238.85㎡　北出口自転車駐輪場45.46㎡　ガス・ガバナー庫14.60㎡）
病院事業管理者　八木　実
院　　長　鈴木　聡
診　療　科　内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、漢方内科、緩和ケア内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科　以上28科
病　床　数　521床（うち ＮＩＣＵ6床、人間ドック10床）
職　員　数　842名（令和8年4月1日現在 会計年度任用職員含む）
診療指定　昭和33年　未熟児養育医療機関の指定
昭和36年　原子爆弾被爆者一般疾病医療機関の指定
昭和44年　救急告示医療機関の指定
平成 8 年　エイズ治療拠点病院の指定
平成12年　災害拠点病院（地域災害医療センター）の指定
平成15年　臨床研修病院の指定
平成20年　地域医療支援病院の承認
平成22年　山形県地域周産期母子医療センターの認定
山形県がん診療連携指定病院の指定
平成25年　山形ＤＭＡＴ指定病院の指定

施設基準の主な届出事項（令和8年4月現在）

- 初診料（歯科）の注1に掲げる基準
- 地域歯科診療支援病院歯科初診料
- 歯科外来診療医療安全対策加算2
- 歯科外来診療感染対策加算4
- 情報通信機器を用いた診療に係る基準
- 医療DX推進体制整備加算
- 一般病棟入院基本料（急性期一般入院料2）
- 総合入院体制加算3
- 救急医療管理加算
- 超急性期脳卒中加算
- 診療録管理体制加算2
- 医師事務作業補助体制加算1（20対1）
- 急性期看護補助体制加算（25対1）（夜間100対1急性期看護補助体制加算、夜間看護体制加算、看護補助体制充実加算1）
- 看護職員夜間配置加算（16対1）
- 療養環境加算
- 重症者等療養環境特別加算
- 栄養サポートチーム加算
- 医療安全対策加算1（医療安全対策地域連携加算1）
- 感染対策向上加算1（指導強化加算）
- 患者サポート体制充実加算
- 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- ハイリスク妊娠管理加算
- ハイリスク分娩管理加算
- 呼吸ケアチーム加算
- 術後疼痛管理チーム加算
- 後発医薬品使用体制加算1
- バイオ後続品使用体制加算
- 病棟薬剤業務実施加算1及び2
- データ提出加算2のイ
- 入退院支援加算1（地域連携診療計画加算入院時支援加算）
- 医療的ケア児（者）入院前支援加算
- 認知症ケア加算1
- せん妄ハイリスク患者ケア加算
- 精神疾患診療体制加算
- 排尿自立支援加算
- 地域医療体制確保加算
- ハイケアユニット入院医療管理料1（早期離床・リハビリテーション加算、早期栄養介入管理加算）
- 新生児特定集中治療室管理料2（R8.5.1適用）
- 新生児治療回復室入院医療管理料（R8.5.1適用）
- 小児入院医療管理料2（小児入院医療管理料における加算注2、養育支援加算）
- 短期滞在手術等基本料1
- 入院時食事療養（Ⅰ）
- 外来栄養食事指導料の注2、注3に規定する基準
- 心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算
- 喘息治療管理料
- 糖尿病合併症管理料
- がん性疼痛緩和指導管理料
- がん性疼痛緩和指導管理料の注2に規定する難治性がん性疼痛緩和指導管理料
- がん患者指導管理料イ、ロ、ハ、ニ
- 糖尿病透析予防指導管理料
- 乳腺炎重症化予防ケア・指導料
- 婦人科特定疾患治療管理料
- 腎代替療法指導管理料
- 二次性骨折予防継続管理料1
- 二次性骨折予防継続管理料3
- 下肢創傷処置管理料
- 慢性腎臓病透析予防指導管理料
- 院内トリアージ実施料
- 夜間休日救急搬送医学管理料の注3に規定する救急搬送看護体制加算1
- 外来腫瘍化学療法診療料1
- 外来腫瘍化学療法診療料の注9に規定するがん薬物療法体制充実加算
- 連携充実加算
- ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅰ）
- がん治療連携計画策定料
- 外来排尿自立指導料
- ハイリスク妊産婦連携指導料1
- 薬剤管理指導料
- 検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
- 医療機器安全管理料1
- 歯科治療時医療管理料
- 救急患者連携搬送料
- 在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注2
- 在宅患者訪問看護・指導料の注16（同一建物居住者訪問看護指導料の注6の規定により準用する場合を含む。）に規定する専門管理加算
- 在宅患者訪問褥瘡管理指導料
- 在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に規定する遠隔モニタリング加算
- 持続血糖測定器加算（間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合）及び皮下連続式グルコース測定
- 遺伝学的検査
- 骨髄微少残存病変量測定
- ＢＲＣＡ1／2遺伝子検査
- 先天性代謝異常症検査
- ＨＰＶ核酸検出及びＨＰＶ核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）
- ウイルス・細菌核酸多項目同時検出（SARS-CoV-2核酸検出を含まないもの）
- ウイルス・細菌核酸多項目同時検出（髄液）
- 検体検査管理加算（Ⅳ）

- 遺伝カウンセリング加算
- 時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
- ヘッドアップティルト試験
- 神経学的検査
- 小児食物アレルギー負荷検査
- 内服・点滴誘発試験
- ＣＴ撮影及びＭＲＩ撮影
- 抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- 外来化学療法加算1
- 無菌製剤処理料
- 心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）
- 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）
- 運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
- 摂食機能療法の注3に規定する摂食嚥下機能回復体制加算2
- がん患者リハビリテーション料
- 硬膜外自家血注入
- エタノールの局所注入（甲状腺）
- エタノールの局所注入（副甲状腺）
- 導入期加算2及び腎代替療法実績加算
- 人工腎臓（慢性維持透析を行った場合1）
- 透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- 下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ストーマ合併症加算
- 緊急整復固定加算及び緊急挿入加算
- 緊急穿頭血腫除去術
- 脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
- 角結膜悪性腫瘍切除術
- 羊膜移植術
- 緑内障手術（流出路再建術（眼内法））
- 上顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科）、下顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科）
- 乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検（併用）
- 乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検（単独）
- ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレースペースメーカー）
- 大動脈バルーンパンピング法（IABP法）
- 腹腔鏡下リンパ節群郭清術
- 腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術
- 胆管悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴うものに限る。）
- 腹腔鏡下肝切除術
- 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
- 体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
- 医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術（胃瘻造設術）
- 周術期栄養管理実施加算
- 輸血管理料Ⅰ
- 輸血適正使用加算
- 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
- 麻酔管理料（Ⅰ）
- 周術期薬剤管理加算
- 歯科麻酔管理料
- 遠隔放射線治療計画加算
- 高エネルギー放射線治療
- 病理診断管理加算2
- 悪性腫瘍病理組織標本加算
- 口腔病理診断管理加算2
- クラウン・ブリッジ維持管理料
- 酸素の購入単価
- 看護職員処遇改善評価料64
- 外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）
- 歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）
- 入院ベースアップ評価料85

教育指定・施設認定の状況（令和8年4月現在）

- 日本循環器学会循環器専門医研修施設
- 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- 日本消化器外科学会専門医修練施設
- 日本産科婦人科学会専門研修連携施設
- 日本乳癌学会認定施設
- 日本周産期・新生児医学会専門医制度（新生児・母体・胎児）指定認定施設
- 日本脳神経外科学会専門医関連施設
- 日本小児科学会専門医研修施設
- 日本小児外科学会教育関連施設B
- 日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関
- 日本泌尿器科学会専門医関連教育施設
- 日本整形外科学会専門医制度研修施設
- 日本病理学会研修登録施設
- 日本臨床細胞学会認定施設
- 日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- 日本栄養治療学会NST稼働施設
- 日本栄養療法推進協議会NST稼動施設
- 日本口腔外科学会認定准研修施設
- 日本アレルギー学会認定教育施設
- 日本緩和医療学会認定研修施設
- 日本手外科学会基幹研修施設
- 日本臨床衛生検査技師会精度保証施設
- 病院機能評価認定（3rdG Ver.2.0）
- NCD施設（National Clinical Database）
- 日本脳卒中学会研修教育施設
- 日本神経学会専門医制度准教育施設
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本消化器病学会関連施設
- 日本病態栄養学会・日本栄養士会認定がん病態栄養専門管理栄養士研修実地修練施設
- 日本認知症学会教育施設
- 母体保護法指定医師研修機関
- 日本病院総合診療医学会認定施設
- 日本臨床神経生理学会認定施設
- 一次脳卒中センター（PSC）
- 日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設
- 日本東洋医学会研修施設
- 日本歯科麻酔学会研修機関
- 日本専門医機構認定集中治療科研修協力施設
- 日本栄養治療学会NST専門療法士認定教育施設
- マンモグラフィ検診施設・画像認定施設
- 日本腹部救急医学会認定施設
- 日本顎変形症学会研修施設
- 日本小児神経学会小児神経専門医研修施設
- 日本脳神経血管内治療学会研修施設

病院の沿革と現況

荘内病院は、大正2年（1913年）に、東田川郡、西田川郡組合立の病院として、当時の鶴岡町に創設され、平成25年6月には創立100周年を迎えた歴史ある病院です。

創設当時、診療科目は、内科、外科、産婦人科、眼科の4科で、病棟は2棟50床を有し、当時の庄内地方ただ一つの総合病院でした。大正11年、県と市町村の中間に位置していた郡行政が廃止され鶴岡町に移管、同13年の市制施行に伴い市立病院として経営されるに至りました。

開設当時の職員は、医師、薬剤師、看護婦、事務員など総勢48人、医局の陣容は、現在の東京大学や東北大学の出身者が主力で、町立時代には慈恵医科大学、市立時代に入り九州大学系へと変遷しています。

昭和に入り太平洋戦争が激しくなると、医師や看護婦、放射線技師にいたるまで戦場に出征したことで、欠員補充が思うにまかせず、病院の運営は極めて難しくなりました。幸い戦禍を逃れ東京から疎開した日本医科大学に経営をゆだねることができ、戦時中の厳しい医療環境を切り抜けることができました。

終戦後まもなく、不安定な社会情勢と占領下で、医療制度も多方面にわたり改革され、更なる多難な時期を迎えますが、昭和22年に日本医科大学が東京に戻った後は、新潟大学の全面的な支援を受けて運営されたことにより困難を乗り切ることができました。

病院の建物は戦前から幾度か増改築しましたが、それは主として病室を増やすものでした。創立以来相当の年月を経て施設が老朽狭隘になったことから、昭和28年、新館建設に着手しました。それまで黄色い木造外壁の洋風建物であった病院本館と古い病舎を解体し、14年をかけて昭和42年に重厚な建物が完成しました。

昭和40～50年に外来診療棟、放射線棟、手術室等を増改築し、内視鏡室、人工透析室を新設、また、平成2～3年には病棟を新設するなど、急速に進歩する技術革新と医療需要の増加に対応すべく、更なる増改築を繰り返してきました。しかし、全体的な建物老朽化の問題や、総合的な診療機能の整備・充実のため、昭和63年から「荘内病院将来構想検討委員会」を設置し、新病院建設に向け新たな準備を進めました。

平成15年7月1日、将来構想検討から15年、基本計画から4年、実施設計・着工から3年を経て地上10階建て鉄筋コンクリート造一部鉄骨造の新病院を新築、移転しました。新病院は災害拠点病院として、屋上に6ｔまでの防災ヘリコプターが使用できる飛行場外離着陸場を有し、地下には免震構造を備えています。院内には、集中治療センターや新生児治療センター、手術センター、救急センター、血液浄化療法センターを設置し、設備面では、統合医療情報システム（S-HIS）の導入のほか、ライナック、MRI、マルチスライスCT、血管造影Ｘ線撮影装置、結石破砕装置などの最新鋭装置を整備し、高度医療の充実を図っています。

平成19年に旧病院建物を解体し、鶴岡市立荘内看護専門学校が唯一その敷地内において名残をとどめていましたが、校舎の老朽化等の課題から旧鶴岡税務署跡地に移転し、令和7年4月に新校舎が開校しました。荘内看護専門学校とは、実習病院として連携することによって、看護師養成に貢献しています。

また、同年には、地域への緩和ケア普及を目的とした厚生労働省「第３次対がん総合戦略研究事業」(平成20～22年度)に、鶴岡市が全国４地域のうちのひとつに選ばれました。これに伴い、がん患者に対する「緩和ケア」に関して、地区医師会・薬剤師会等と荘内病院により「庄内プロジェクト」を整備、医療従事者のための研修会・ワークショップや、市民公開講座などにより、周知・広報に努めました。平成23年度からは、「南庄内緩和ケア推進協議会」を設立し、事業を継続しています。

院内に、緩和ケアサポートセンターを設け、がんに伴う痛み、心の悩み、療養場所や医療のことなど、患者さんやご家族が直面するさまざまな問題を解決する相談窓口となっています。

また、それぞれの専門職が、それぞれの領域で役割と責任を果たし、医療の質と患者のQOLを向上させるチーム医療を推進しています。

平成20年度には、地域医療連携を積極的に行う地域医療支援病院として県に承認されました。住民の身近な所で医療を提供する「かかりつけ医（歯科医)」との連携や支援を推進しています。

また、同年度には、医療安全管理室を設置し、医療安全や感染対策等を推進するとともに、平成29年度には医療安全管理部を新設し体制の充実を図りました。

平成22年4月には、24時間体制で新生児医療に対応できるとともに、出産にかかわる高度な医療を行うことができる施設として周産期母子医療センターを設置し、庄内地域唯一の「山形県地域周産期母子医療センター」として認定を受けました。

さらに、同年10月には山形県のがん医療水準の向上を図り、県民に安心で質の高いがん医療を提供するために、県指定の「がん診療連携指定病院」となりました。

医療を取り巻く環境が、非常に早いスピードで変化し、これまで以上に効率的・効果的な事業運営が求められており、平成22年度から、地方公営企業法の一部適用から全部適用へ移行しました。

平成29年4月には、国立がん研究センター・鶴岡連携研究拠点が開所、さらに令和2年7月には、地域医療への貢献と当市におけるがん医療の高度化を図るため、国立がん研究センター東病院と医療連携に関する協定を締結するなど、関係機関等と共に研究活動を実施しております。

荘内病院は、庄内地方南域の人口約139千人を抱える地域を、主な診療圏域としています。公的中核病院として、地域の医療機関と機能を分担することで、病病連携・病診連携を図りながら、総合的に水準の高い良質な医療を積極的に提供する役割を、これからも継続していきます。

沿　　革

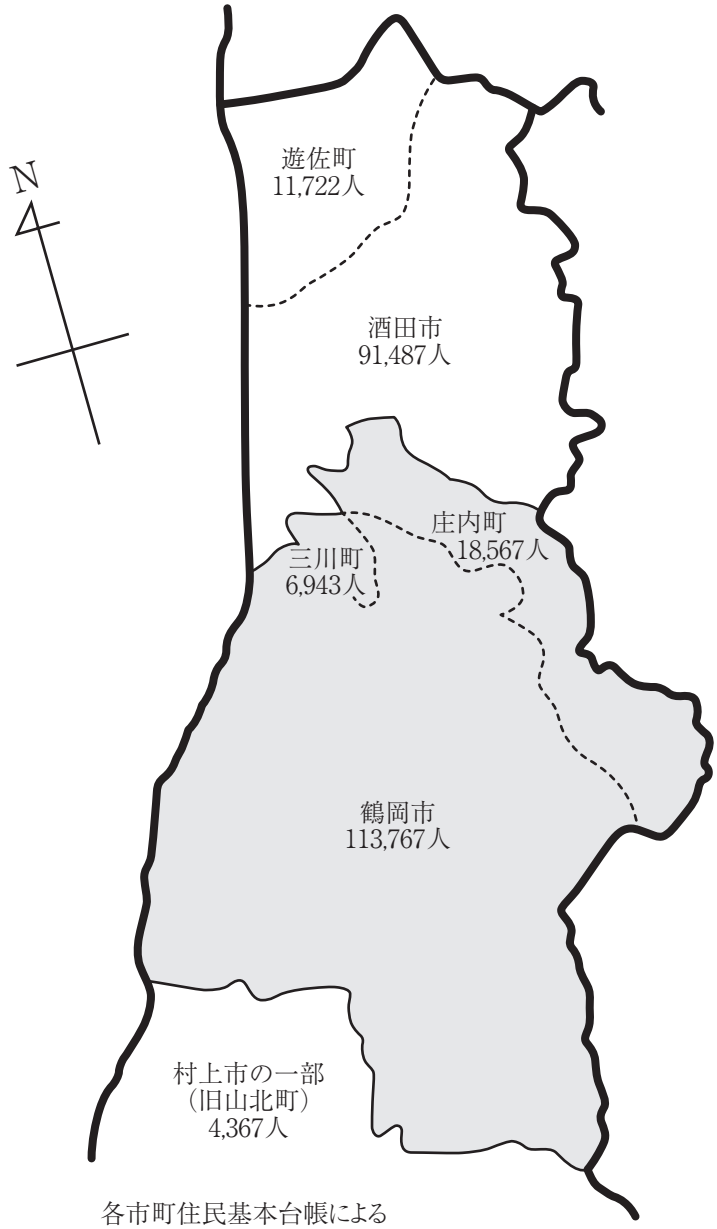
年　月	事　　項
大正　2年　6月	東田川郡、西田川郡組合立の病院として外来診療開始（内科、外科、産婦人科、眼科50床）
大正 11年　4月	郡組合解散、病院を鶴岡町に引き継ぐ。
大正 13年10月	市制施行により、鶴岡市立荘内病院となる。
昭和 20年　7月	日本医科大学が鶴岡に疎開 荘内病院は同大学へ経営を委託し、日本医科大学付属荘内病院となる。
昭和 22年11月	病院経営を市直営に復する。
昭和 25年　3月	甲種看護婦養成所を開設
昭和 26年　4月	甲種看護婦養成所を荘内病院高等看護学院とする。
昭和 32年　7月	総合病院の指定
昭和 33年	未熟児養育医療機関の指定
昭和 36年	原子爆弾被爆者一般疾病医療機関の指定
昭和 39年10月	基準寝具を実施
昭和 43年　7月	中央カルテ方式を採用
昭和 44年　4月	救急告示病院の指定
昭和 46年　5月	病理科を新設
昭和 47年　7月	特類看護を実施
昭和 50年　4月	特2類看護を実施
昭和 51年　4月	医療社会事業室を開設、ケースワーカーを配置 高等看護学院を改組し、市立荘内看護専門学校となる。
昭和 53年　1月	人工透析を開始（12台）
昭和 54年　5月	全身用CTスキャナシステム設置稼動を開始
昭和 55年　2月	業務課窓口計算事務及びレセプト作成事務の電算化を実施
7月	夜間透析を開始
昭和 56年　9月	重症者の看護及び収容の基準実施承認（20床）
昭和 57年10月	食療科優良集団給食施設として厚生大臣表彰
昭和 60年12月	業務課の電算機器を更新し、医事請求事務を全面自己処理に改善する。
昭和 61年11月	医療用ライナック（放射線治療機器）を導入
昭和 62年　4月	呼吸器外科、心臓血管外科を標ぼう
昭和 63年10月	透析給食を開始
11月	来院者駐車場を有料化 CTを更新、１台増設
平成　元年　6月	病棟、外来待合室に冷房設備を新設
7月	給食の選択メニューを部分的に開始 病院前駐車場を拡張
平成　2年　4月	経営企画室を設置 市立荘内看護専門学校の入学定員を15名から20名に改正する。 市立荘内看護専門学校、創立40周年を迎える。 病床変更　475床→477床
8月	基準看護特３類　３病棟132床承認実施
10月	内科外来の予約制を実施
平成　3年　4月	MRI（磁気共鳴撮影診断装置）を導入
9月	病棟を増設し529床に増床承認実施
平成　4年　3月	シネアンギオ（心臓血管連続撮影装置）を導入 基準看護特３類　４病棟187床承認実施
平成　5年　6月	週休２日制を完全実施
平成　6年　4月	事務部業務課を医事課に変更 訪問看護室を設置
12月	結核病床５床を廃止、一般病床数を529床に
平成　7年　3月	特３類基準看護　全病棟承認実施
平成　8年　4月	事務部医事課業務の一部委託を実施 新病院建設準備室・地域医療室・臨床工学室を設置
平成　8年　6月	物品管理システムを導入、医薬分業を実施（小児科・耳鼻科・形成外科・産婦人科） エイズ治療拠点病院の指定
11月	全科で予約診療を開始
平成　9年　4月	看護部に物流管理室を設置 医療部薬剤科を薬局に変更 産婦人科で不妊治療としての「体外受精」を開始
6月	「医薬分業」を全診療科で実施
平成 10年　4月	庶務課に企画財政係、医事課に情報管理係を新設
7月	新看護２：１体系の全病棟承認実施
平成 11年12月	伝染病床廃止に伴い7床を一般病床に転換 529床→536床
平成 12年　3月	災害拠点病院（地域災害医療センター）の指定
4月	市立荘内看護専門学校、創立50周年を迎える
9月	新病院本体建設工事に着手
平成 15年　3月	新病院本体が完成する。
7月	新病院を開院（24診療科、病床数520床） 事務部庶務課を総務課に変更 電子カルテを中心とした統合医療情報システムを導入
10月	臨床研修病院の指定
平成 16年　4月	急性期入院加算の取得
平成 17年　4月	事務部に経営対策室を設置
10月	市町村合併により、新たに開設許可を受ける。
平成 18年　4月	一般病棟10対１入院基本料承認実施
平成 19年　1月	病院機能評価認定（ver.4.0）
平成 20年　4月	DPC対象病院の指定 医療安全管理室を設置 緩和ケアサポートセンターを設置
11月	外来化学療法室を設置
12月	地域医療支援病院の承認
平成 21年　5月	ペインクリニック外来を設置
平成 22年　4月	地方公営企業法全部適用へ移行 鶴岡市病院事業管理者を置く 地域周産期母子医療センターを設置 給食調理業務、施設維持管理及び営繕業務の全面委託化 山形県地域周産期母子医療センターの認定
6月	新生児特定集中治療室管理料２の取得
10月	山形県がん診療連携指定病院の指定
平成 24年　4月	病院機能評価認定（ver.6.0）
6月	一般病棟７対１入院基本料承認実施
平成 25年　3月	山形DMAT指定病院の指定
6月	創立100周年を迎える。
平成 26年　5月	病床変更　520床→521床
10月	病理診断科を標ぼう
平成 27年　2月	ＣＴ（320列）撮影装置更新
5月	統合医療情報システム更新
6月	新医師公舎完成（馬場町）
平成 28年12月	ハイケアユニット入院医療管理料１の取得
平成 29年　1月	病院機能評価認定（3rdG Ver.1.1）
3月	中期経営計画（新公立病院改革プラン）を策定 放射線治療機器（ライナック）を更新
4月	医療安全管理部を設置 消化器病センターを設置
令和　元年　9月	MRI（1.5Ｔ）を更新
令和　2年　3月	MRI（3.0Ｔ）を更新
7月	国立がん研究センター東病院と医療連携協定を締結
11月	がん相談外来を開始
12月	遺伝子検査室を設置
令和　3年10月	漢方内科を標ぼう
令和　4年　1月	病院機能評価認定（3rdG Ver.2.0）
5月	統合医療情報システム更新
12月	遠隔アシスト手術を初実施
令和　5年　4月	事務部に管理課を設置
令和　6年　3月	経営強化プランを策定
7月	緩和ケア内科を標ぼう
令和　7年　1月	救急科を標ぼう
3月	新荘内看護専門学校本体が完成する。
4月	新荘内看護専門学校を開校 市立荘内看護専門学校の入学定員を20名から30名に改正する。 感染管理室を設置
令和　8年　3月	ＣＴ（320列）撮影装置更新

診療圏域図

当院の診療圏は、立地条件及び患者の利用状況からみて、当市と当市に隣接する三川町、庄内町を含む１市２町（人口約 139,000 人）が主診療圏で、酒田市、遊佐町及び新潟県村上市の一部（旧山北町）２市１町（人口約 107,000 人）が準診療圏である。診療圏域図及び主診療圏の医療機関の状況は下記のとおりとなっている。

主診療圏
準診療圏

【診療圏域図】



各市町住民基本台帳による

【医療機関の状況】

区　　分	主診療圏
区　　域	１市２町
医療機関（病院）	8
〃（診療所）	108
病　床　数	1,740

令和８年３月31日 現在

病院の組織機構

- 市長
  - 病院事業管理者
    - 病院長
      - 副院長
        - 診療部
          - 内科
          - 精神科
          - 神経内科
          - 呼吸器科
          - 消化器科
          - 循環器科
          - 漢方内科
          - 緩和ケア内科
          - 小児科
          - 外科
          - 整形外科
          - 形成外科
          - 脳神経外科
          - 呼吸器外科
          - 心臓血管外科
          - 小児外科
          - 皮膚科
          - 泌尿器科
          - 産科
          - 婦人科
          - 眼科
          - 耳鼻咽喉科
          - リハビリテーション科
          - 放射線科
          - 歯科口腔外科
          - 麻酔科
          - 救急集中治療科
          - 手術センター
          - 血液浄化療法センター
          - 救急センター
          - 集中治療センター
          - NICU
          - 消化器病センター
          - リハビリテーションセンター
          - 放射線画像センター
          - 病理診断科
          - 中央検査科
          - 栄養科
          - 地域医療連携室
          - 臨床工学室
          - 薬局
        - 看護部
          - 内科
          - 精神科
          - 神経内科
          - 呼吸器科
          - 消化器科
          - 循環器科
          - 漢方内科
          - 緩和ケア内科
          - 小児科
          - 外科
          - 整形外科
          - 形成外科
          - 脳神経外科
          - 呼吸器外科
          - 心臓血管外科
          - 小児外科
          - 皮膚科
          - 泌尿器科
          - 産科
          - 婦人科
          - 眼科
          - 耳鼻咽喉科
          - 放射線科
          - 歯科口腔外科
          - 内視鏡センター
          - 手術センター
          - 血液浄化療法センター
          - 外来化学療法室
          - 救急センター
          - 集中治療センター
          - 地域保健室
          - NICU、GCU
          - 4階東入院棟
          - 4階西入院棟
          - 5階東入院棟
          - 5階西入院棟
          - 6階東入院棟
          - 6階西入院棟
          - 7階東入院棟
          - 7階西入院棟
          - 8階東入院棟
          - 8階西入院棟
            - （消化器病センター）
        - 事務部
          - 総務課
            - 庶務係
            - 経営企画係
          - 医事課
            - 医事係
            - 計算係
            - 情報管理係
          - 管理課
            - 用度物流係
            - 施設係
        - 医療安全管理部
          - 感染管理室
          - 医療安全管理室
    - 荘内看護専門学校

職員数

令和8年4月1日現在

職種等		人数	職種等		人数
病院事業管理者		(1)	医療技術員	臨床心理士	1
医師		71		精神保健福祉士	0
歯科医師		4	看護職員	看護師	460
医療技術員	薬剤師	20		准看護師	7
	診療放射線技師	19	事務職員		73
	臨床検査技師	28	メディカルソーシャルワーカー		8
	理学療法士	20	医療技術補助員		18
	作業療法士	5	看護助手		60
	言語聴覚士	4	看護学校教職員		10
	按摩マッサージ師	0	看護学校事務員		2
	管理栄養士	8	その他（職員労働組合専従）		0
	栄養士	0	総合相談員		1
	視能訓練士	2	保健師		1
	歯科衛生士	2	保育士		1
	臨床工学技士	17	合計		842

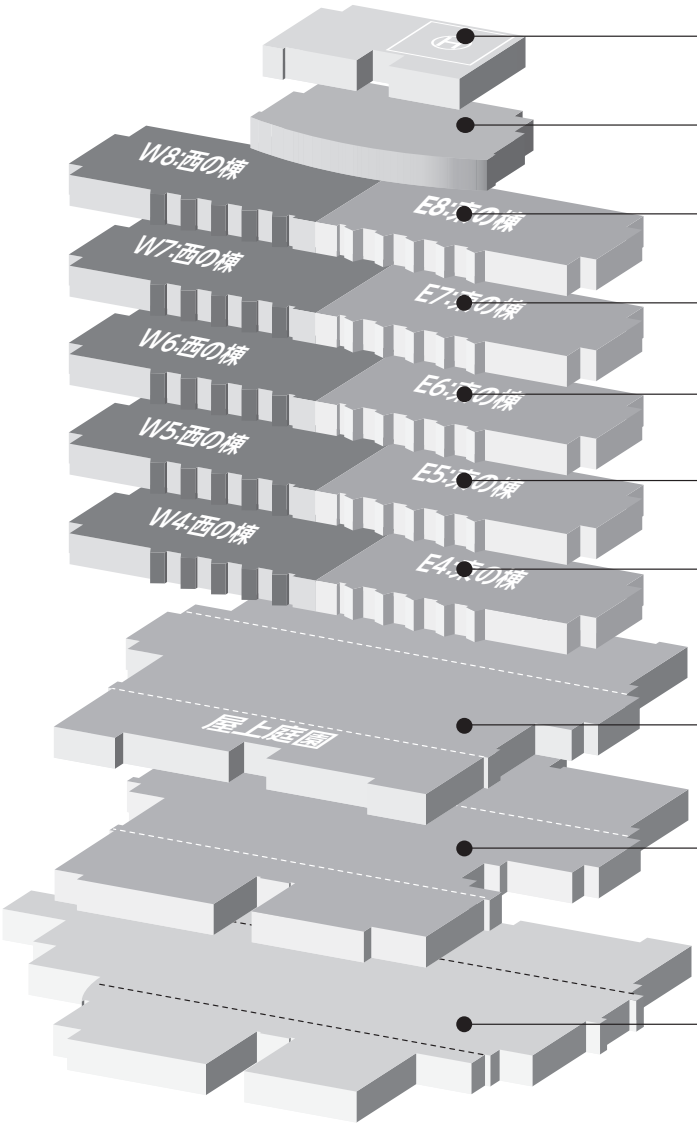
（正規雇用職員の他に、会計年度任用職員を含んだ人数。）
（病院事業管理者は医師と兼務）

入院棟別病床数

令和8年4月1日現在

入院棟名	病床数	診療科名等
集中治療センター	23	ICU　6床、HCU　9床、救急ベッド　8床
NICU・GCU	12	NICU　6床、GCU　6床
4階東入院棟	36	小児入院棟
4階西入院棟	37	産科・婦人科
5階東入院棟	50	整形外科、眼科
5階西入院棟	50	整形外科、泌尿器科
6階東入院棟	50	脳神経外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、神経内科 歯科口腔外科、形成外科
6階西入院棟	50	休棟
7階東入院棟	51	内科
7階西入院棟	51	循環器科
8階東入院棟	51	外科
8階西入院棟	50	消化器科
9階保健センター（人間ドック）	10	人間ドック
計	521	

各階構成図と平面図



ヘリポート（飛行場外離着陸場）、10階：機械室

9階
展望レストラン（現在休止中）、㉑保健センター（人間ドック）
美容室、理容室、洗濯室、いずみ市民図書室、自動販売機、
ラウンジ、医療安全管理室

8階
消化器病センター
8W：西の棟　消化器科（50床）
8E：東の棟　外科（51床）

7階
7W：西の棟　循環器科（51床）
7E：東の棟　内科（51床）

6階
6W：西の棟　休棟
6E：東の棟　脳神経外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、
神経内科、　歯科口腔外科、形成外科（50床）

5階
5W：西の棟　整形外科、泌尿器科（50床）
5E：東の棟　整形外科、眼科（50床）

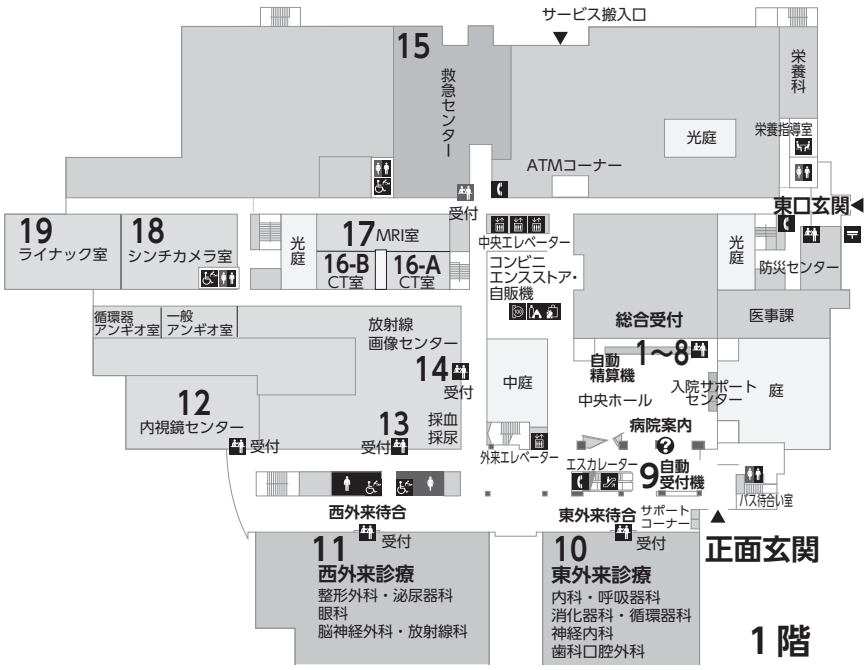
4階
周産期母子医療センター、NICU(6床)、GCU（6床）
4W：西の棟　産科・婦人科（37床）
4E：東の棟　小児入院棟（36床）

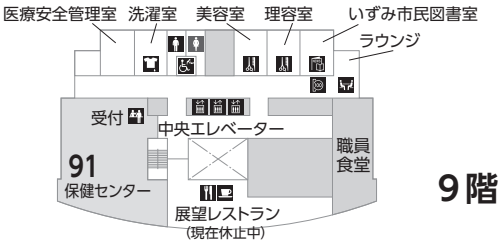
3階
㉜手術センター（9室）、㉝集中治療センター
（ICU6床、HCU9床、救急ベッド8床）
㉛血液浄化療法センター、家族待機室、地域医療医師室、
医局、会議室、中央図書室、
㉚リハビリテーションセンター、総務課、管理課、講堂

2階
物流管理センター、臨床工学室、情報管理室、
㉒採血・採尿、㉓生理機能検査、遺伝子検査室、
地域医療連携室（緩和ケアサポートセンター）、
薬局、病理科、中央検査科、⑳外来診療、㉑外来診療

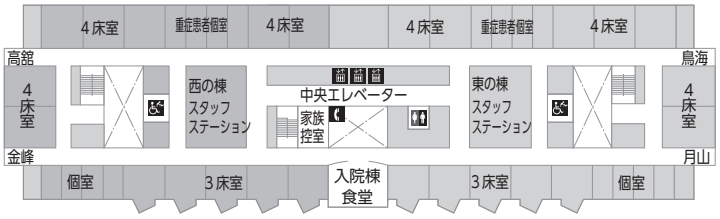
1階
⑮救急センター、栄養科、ATMコーナー、
①～⑧総合受付、⑨自動受付機、病院案内、
⑫内視鏡センター、⑬採血・採尿、
⑭放射線画像センター、コンビニエンスストア、
自動販売機、医事課、薬局、防災センター、
⑩外来診療、⑪外来診療、サポートコーナー、入院サポートセンター

※○の番号は病院内で表示している番号です。

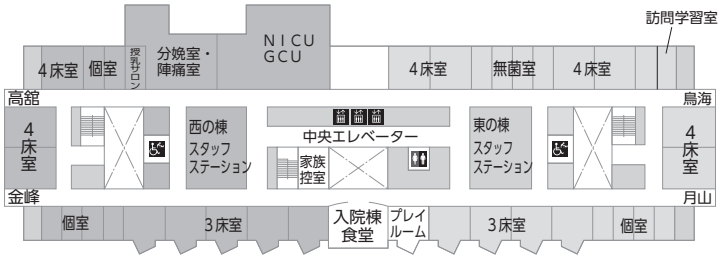




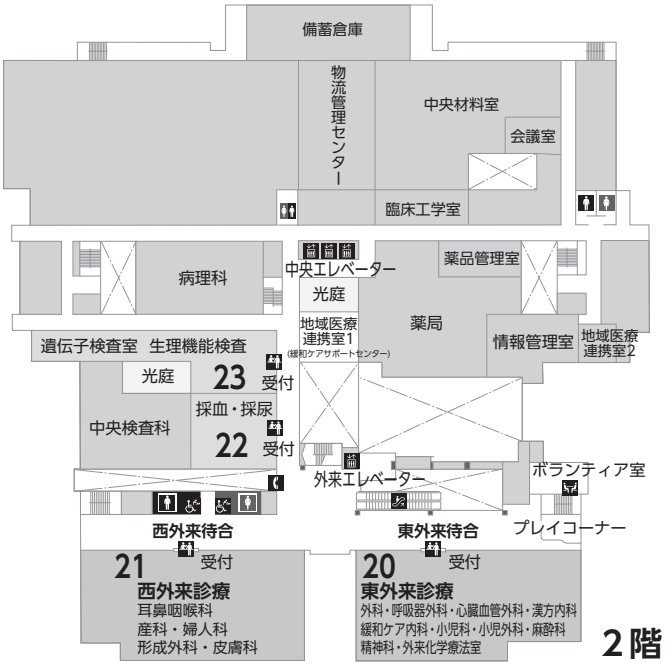
9階



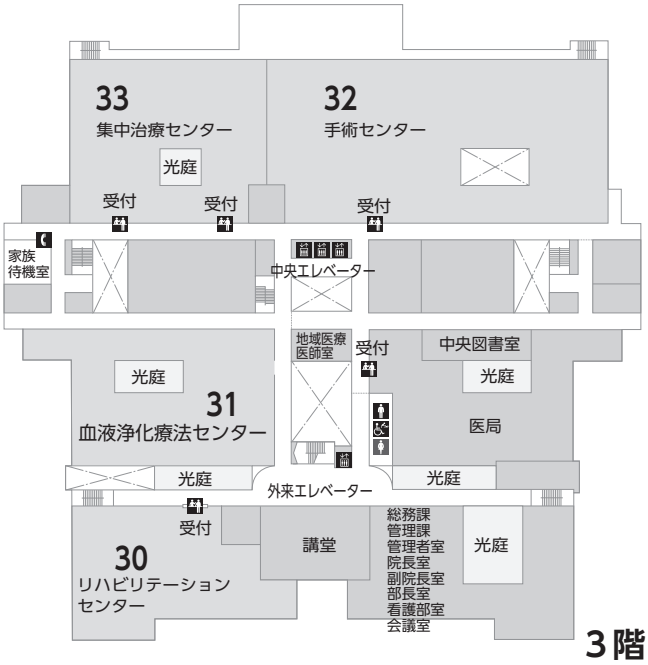
5～8階



4階



2階



3階

科別患者数

（入　院）

年度＼科名		内　科	精神科	神経内科	呼吸器科	消化器科	循環器科	漢方内科	緩和ケア内　科	小児科	外　科	整形外科	形成外科
R5	患者総数	25,418	0	6,400	65	15,796	16,470	0		7,141	14,330	23,687	9
	一日平均	69.4	0.0	17.5	0.2	43.2	45.0	0.0		19.5	39.2	64.7	0.0
R6	患者総数	17,716	0	6,681	42	19,171	16,283	0	0	6,589	11,797	21,022	14
	一日平均	48.5	0.0	18.3	0.1	52.5	44.6	0.0	0.0	18.1	32.3	57.6	0.0
R7	患者総数	20,136	0	5,953	45	17,821	16,768	0	0	5,880	12,016	20,300	14
	一日平均	55.2	0.0	16.3	0.1	48.8	45.9	0.0	0.0	16.1	32.9	55.6	0.0

※患者総数=在院患者数+退院患者数

（外　来）

年度＼科名		内　科	精神科	神経内科	呼吸器科	消化器科	循環器科	漢方内科	緩和ケア内　科	小児科	外　科	整形外科	形成外科
R5	患者総数	42,461	385	4,726	3,140	11,364	8,421	1,267		11,341	14,580	15,404	1,886
	一日平均	174.7	1.6	19.4	12.9	46.8	34.7	5.2		46.7	60.0	63.4	7.8
R6	患者総数	39,033	435	4,651	3,083	11,293	8,570	1,288	231	10,241	11,893	14,534	1,716
	一日平均	160.6	1.8	19.1	12.7	46.5	35.3	5.3	1.0	42.1	48.9	59.8	7.1
R7	患者総数	38,510	474	4,551	3,310	10,909	9,266	1,413	462	9,907	12,265	13,682	2,221
	一日平均	158.5	2.0	18.7	13.6	44.9	38.1	5.8	1.9	40.8	50.5	56.3	9.1

科別救急患者数

（単位：人）

年度＼科名	内科	精神科	神経内科	呼吸器科	消化器科	循環器科	小児科	外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	小児外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	麻酔科	歯科口腔外科	救急科	合計	一日平均
R5	5,604	10	320	5	350	283	2,138	565	2,051	40	1,042	4	0	76	213	460	301	82	168	0	0	99		13,811	37.7
R6	5,197	0	339	2	363	349	1,616	493	2,178	33	1,132	2	0	65	157	470	341	48	161	0	0	128		13,074	35.8
R7	5,138	1	299	4	463	412	1,483	527	2,333	66	1,295	2	0	56	233	473	261	91	181	0	0	129	4	13,451	36.9

（単位：人）

脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	小児外科	皮膚科	泌尿器科	産科婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	歯科口腔外科	麻酔科	人間ドック	合計	一日平均
7,242	0	0	863	250	4,136	6,684	1,171	51	0	862	0	604	131,179	358.4
19.8	0.0	0.0	2.4	0.7	11.3	18.3	3.2	0.1	0.0	2.4	0.0	1.7		
8,890	0	0	602	65	4,835	6,494	1,695	28	0	817	0	608	123,349	337.9
24.4	0.0	0.0	1.6	0.2	13.2	17.8	4.6	0.1	0.0	2.2	0.0	1.7		
12,052	0	0	604	12	4,097	5,544	1,358	0	0	853	0	520	123,973	339.7
33.0	0.0	0.0	1.7	0.0	11.2	15.2	3.7	0.0	0.0	2.3	0.0	1.4		

（単位：人）

脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	小児外科	皮膚科	泌尿器科	産科婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	歯科口腔外科	麻酔科	人間ドック・検診科	合計	一日平均
4,372	1,047	365	1,394	1,370	11,867	7,795	8,202	1,811	4,531	5,178	465	1,560	164,932	678.7
18.0	4.3	1.5	5.7	5.6	48.8	32.1	33.8	7.5	18.6	21.3	1.9	6.4		
4,466	1,049	284	1,347	1,246	10,527	8,438	7,516	1,690	3,260	5,257	803	1,544	154,395	635.4
18.4	4.3	1.2	5.5	5.1	43.3	34.7	30.9	7.0	13.4	21.6	3.3	6.4		
4,165	1,087	310	1,475	1,331	11,210	10,348	6,624	1,474	2,765	5,616	998	1,555	155,928	641.7
17.1	4.5	1.3	6.1	5.5	46.1	42.6	27.3	6.1	11.4	23.1	4.1	6.4		

科別手術件数（手術センター）

（単位：件）

科名／年度	内科	小児科	外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	小児外科	泌尿器科	産婦人科科	眼科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科	麻酔科	その他	合計	一日平均
R5	39	0	453	1,043	115	97	0	0	68	243	276	1,430	2	141	0	0	3,907	10.7
R6	39	0	487	1,072	101	104	0	0	57	138	270	1,692	2	142	1	0	4,105	11.2
R7	21	0	537	1,128	165	110	0	0	68	178	252	1,615	0	148	0	0	4,222	11.6

調剤等の状況

調剤件数

区分 / 年度	入院			外来			(入院+外来)合計			外来院外処方箋			
	枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数	院外比率
R5	74,705	117,954	661,881	14,487	27,774	279,198	89,192	145,728	941,079	74,262	188,668	661,881	83.7%
R6	79,177	117,204	619,657	11,268	22,390	248,812	90,445	139,594	868,469	61,091	165,654	619,657	84.4%
R7	79,895	119,679	656,763	10,463	20,764	229,510	90,358	140,443	886,273	59,007	162,320	656,763	84.9%

薬剤管理指導件数

区分 / 年度	指導人数	実施回数	通常算定件数	ハイリスク算定件数	麻薬管理指導加算件数	退院時服薬管理指導加算件数
R5	5,533	7,926	3,660	1,248	78	2,458
R6	4,852	6,971	3,809	846	48	2,523
R7	4,415	6,122	3,521	949	73	2,123

中心静脈栄養調製件数

区分 / 年度	成人		小児	
	調製本数	調製件数	調製本数	調製件数
R5	297	222	1,473	489
R6	282	233	1,217	422
R7	378	340	811	356

抗がん剤調製件数

区分 / 年度	入院		外来	
	調製人数(延べ)	調製件数	調製人数(延べ)	調製件数
R5	1,349	3,531	1,582	1,766
R6	944	2,884	1,658	1,740
R7	1,196	2,595	1,484	1,720

給食の状況

栄養指導件数及び延人員

（単位：件、人）

区分／年度	胃腸病				肝臓病				高血圧				心臓病				糖尿病			
	件数	人員			件数	人員			件数	人員			件数	人員			件数	人員		
		患者	家族	合計		患者	家族	合計		患者	家族	合計		患者	家族	合計		患者	家族	合計
R5	337	337	147	484	51	51	22	73	72	72	36	108	180	180	117	297	396	396	107	503
R6	405	405	196	601	80	80	44	124	79	79	32	111	262	262	166	428	463	463	129	592
R7	558	558	242	800	50	50	22	72	138	138	48	186	227	227	107	334	374	374	108	482

区分／年度	腎臓病（透析含む）				肥満				がん				その他				総計			
	件数	人員			件数	人員			件数	人員			件数	人員			件数	人員		
		患者	家族	合計		患者	家族	合計		患者	家族	合計		患者	家族	合計		患者	家族	合計
R5	264	264	65	329	131	131	103	234	883	883	264	1,147	553	553	312	865	2,867	2,867	1,173	4,040
R6	285	285	65	350	193	193	123	316	790	790	226	1,016	497	497	247	744	3,054	3,054	1,228	4,282
R7	204	204	53	257	236	236	141	377	777	777	267	1,044	702	702	370	1,072	3,266	3,266	1,358	4,624

給食数

（単位：件、人）

区分／年度	一般食	特別食（うち特別食加算）	給食総数	一日平均給食人員	給食総数に対する特別食加算の割合
R5	131,497	168,669（92,052）	300,166	820.2	30.7%
R6	122,964	159,119（86,293）	282,083	773.5	30.6%
R7	131,192	153,783（84,159）	284,975	781.1	29.5%

主要特別食食数内訳

（単位：件）

区分／年度	塩分制限食	透析食	塩分蛋白制限食	エネルギー指定食	エネルギー蛋白制限食	脂肪制限食	潰瘍食	胃切除食	腸切除食	学童食幼児食	やわらかご飯食	高蛋白食	経管流動食	その他	計
R5	27,175	8,025	3,717	38,195	4,504	6,194	2,240	3,485	1,823	5,012	4,136	162	7,326	56,675	168,669
R6	30,317	8,088	2,873	33,664	4,841	6,612	1,293	2,264	968	4,768	4,601	0	8,359	50,471	159,119
R7	25,345	7,733	2,789	34,269	2,678	6,738	1,891	1,567	1,887	4,633	3,964	31	9,255	51,003	153,783

臨床検査件数

（単位：件）

区分／年度	一　般	血　液	細　菌	血　清	化　学	生　理	院外委託	合　計
R5	38,038	150,196	39,383	93,054	1,331,312	15,303	22,134	1,689,420
R6	34,968	138,658	40,164	77,791	1,208,856	15,696	20,095	1,536,228
R7	39,538	146,302	39,144	81,819	1,246,769	17,113	21,628	1,592,313

病理検査件数

（単位：件）

区分／年度	組織診	術中迅速診	細胞診	受託組織診	受託迅速診	受託細胞診	院外委託	合　計
R5	2,138	94	3,584	0	0	0	120	5,936
R6	2,020	88	3,355	0	0	0	150	5,613
R7	2,730	96	3,338	0	0	0	259	6,423

輸血関係件数

（単位：件）

区分／年度	検査件数	自己血輸血単位数	血液製剤使用単位数		
		全　血	赤血球	血　漿	血小板
R5	10,941	58	3,302	442	2,870
R6	9,891	26	2,738	336	2,015
R7	10,546	37	3,260	442	2,235

内視鏡実施件数

（検査内視鏡）

（単位：件）

区分／年度	上部消化管	下部消化管	ＥＲＣＰ	超音波内視鏡	気管支鏡（BAL含む）
R5	3,272	886	395	9	12
R6	3,148	779	400	6	15
R7	2,993	842	345	5	13

（治療内視鏡）

（単位：件）

区分／年度	上部EMR	下部EMR	上部ESD	下部ESD	止血処置	硬化療法	ＥＶＬ	食道ステント挿　入	胃・十二指腸ステント挿入
R5	4	435	55	21	96	6	13	3	6
R6	2	426	45	16	92	5	5	0	5
R7	2	405	40	15	99	1	5	2	5

区分／年度	大腸ステント挿　入	狭窄部拡張術	ＥＳＴ	結石除去術	胆　道ドレナージ	胆　道メタリックステント	ＰＥＧ（胃瘻造設）	異物除去	その他
R5	23	15	119	124	334	26	9	23	2
R6	19	0	111	138	232	16	7	22	1
R7	16	5	92	133	167	21	7	21	0

放射線撮影・治療・検査人数

（単位：人）

区分／年度	X線				放射線治療（ライナック）	RI検査	C T	M R I	合 計
	透 視	直 接	血管造影	計					
R5	1,592	39,981	361	41,934	4,225	192	17,745	4,905	69,001
R6	1,484	39,188	389	41,061	3,345	264	17,394	5,013	67,077
R7	1,441	39,757	491	41,689	2,781	344	18,300	5,462	68,576

血管造影・IVR（画像下治療）患者数

（単位：人）

区分／年度	循環器科										脳神経外科			内科	放射線科					合計
	冠動脈造影（診断造影）	経皮的冠動脈形成術	ペースメーカー交換術	永久的ペースメーカー埋込術	心電図モニター埋込術	一時ペーシング	IVCフィルター	DC	四肢IVR	心のうドレナージ	脳血管造影	脳血管内治療	頚動脈ステント留置術	ブラッドアクセス留置術	TACE	その他血管系IVR	PTA	CTガイド下膿瘍ドレナージ	CTガイド下生検	
R5	70	40	8	33	1	24	0	28	0	3	81	22	7	14	10	12	8	4	4	369
R6	89	63	15	36	2	19	0	11	4	8	75	38	4	18	8	6	14	2	6	418
R7	90	65	23	41	4	29	0	13	15	2	83	51	14	15	10	16	14	2	2	489

リハビリテーション件数

（単位：件）

区分／年度	理 学 療 法	作 業 療 法	言 語 療 法	感覚検査	摂食機能療法	合 計
R5	42,601	14,982	9,113	112	2,471	69,279
R6	46,576	14,422	9,932	122	2,134	73,186
R7	54,141	13,333	8,661	124	1,849	78,108

人工透析患者数

1. 患者数

（単位：人）

区分／年度	（ア）血液透析		（イ）腹膜透析
	延患者数	年度末患者数	年度末患者数
R5	19,599	126	11
R6	19,108	131	11
R7	18,899	117	12

2. 血液透析の提供体制

（１）ベッド数　４７床

（２）コース内容

①日中コース：月・水・金曜日及び
　火・木・土曜日の２コース

②夜間コース：月・水・金曜日の１コース

出生児数、分娩件数等

（単位:人）

区分／年度	出生児数 ※死産含む	分娩件数			ハイリスク妊娠管理患者数	ハイリスク分娩管理患者数
			経膣分娩	帝王切開		
R5	267	259	142	117	57	69
R6	262	252	139	113	41	60
R7	217	210	129	81	43	40

科別解剖件数

（単位：件）

科名／年度	内科	精神科	神経内科	呼吸器科	消化器科	循環器科	小児科	外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	小児外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	麻酔科	歯科口腔外科	合計
R5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R6	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
R7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3

科別医療相談件数

（単位：件）

科名／年度	内科	精神科	神経内科	呼吸器科	消化器科	循環器科	小児科	外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科科	眼科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科	その他	合計
R5	160	0	74	12	138	153	18	144	118	2	92	2	0	3	309	25	5	1	1	122	1,379
R6	185	0	96	14	203	220	35	163	93	0	48	1	0	3	55	53	9	0	3	9	1,190
R7	356	4	118	24	227	283	29	175	125	1	82	1	2	2	65	27	10	7	9	20	1,567

訪問看護件数（平成６年９月から実施）

※平成19年８月より休止中

紹介率・逆紹介率（地域医療支援病院の承認要件の基準による）

（単位：％）

区分／年度	紹介率	逆紹介率	算定式		
			紹介率	逆紹介率	初診患者
R5	74.0	114.5	紹介患者の数／初診患者の数×100	逆紹介患者の数／初診患者の数×100	救急搬送患者、休日・夜間救急患者等で治療を開始した患者を除く。
R6	74.9	100.2			
R7	74.2	106.4			

紹介率は、他の医療機関から紹介状により紹介された患者の数の初診患者の数に占める割合
逆紹介率は、他の医療機関へ文書を添えて紹介を行った患者の数の初診患者の数に占める割合

人間ドックの状況

1. 人間ドック受診数

（単位：人）

区分 / 年度	入　院	外　来	合　計
R5	302	1,545	1,847
R6	304	1,534	1,838
R7	260	1,520	1,780

主な検査項目

入院ドック（1泊2日）

食道･胃･十二指腸検査、心電図、血圧、胸部X線撮影、血糖検査(糖負荷試験)、糖尿病検査、腹部超音波、代謝系検査、尿便検査、肝機能検査、B・C型肝炎検査、血液検査、腎機能検査、眼科検診、腫瘍マーカー前立腺検査(PSA)、身体計測、内科診察

外来ドック（日帰り）

食道･胃･十二指腸検査、心電図、血圧、胸部X線撮影、血糖検査、糖尿病検査、代謝系検査、尿便検査、肝機能検査、B･C型肝炎検査、血液検査、腎機能検査、眼科検診、腫瘍マーカー前立腺検査(PSA)、身体計測、内科診察

オプション検査

婦人科検診、乳がん検診、聴力検査、骨塩定量検査、ヘリコバクター･ピロリ菌抗体検査、CT肺がん検査、喀痰検査、口腔検診、唾液がんリスク検査、BNP検査、アレルギー検査、Lox-Index検査、CT内臓脂肪測定、体成分分析

2. 人間ドック・個別検診　精度管理状況

	年度	種　別	受診者(A) (1次検診受診者数)	要精検者(B) (要精検率) 要精検者／受診者 (B)/(A)	精検受診者中回報書回収(C) (精検受診率) 回収／要精検者 (C)/(B)	がん以外その他疾患(D) 疾患／要精検者 (D)/(B)	がん(E) (陽性反応適中度) がん／要精検者 (E)/(B)	がん(E) (がん発見率) がん／受診者 (E)/(A)
人間ドック	R5	大腸がん検診	1,834	112 6.11%	66 58.93%	25 22.32%	0 0.00%	0.00%
		胃がん検診	1,795	33 1.84%	21 63.64%	11 33.33%	5 15.15%	0.28%
		肺がん検診	1,834	42 2.29%	32 76.19%	12 28.57%	0 0.00%	0.00%
		子宮がん検診	469	16 3.41%	9 56.25%	5 31.25%	1 6.25%	0.21%
		乳がん検診	506	38 7.51%	34 89.47%	2 5.26%	4 10.53%	0.79%
	R6	大腸がん検診	1,824	142 7.79%	76 53.52%	42 29.58%	2 1.41%	0.11%
		胃がん検診	1,790	43 2.40%	22 51.16%	8 18.60%	3 6.98%	0.17%
		肺がん検診	1,823	33 1.81%	26 78.79%	16 48.48%	1 3.03%	0.05%
		子宮がん検診	466	15 3.22%	10 66.67%	7 46.67%	0 0.00%	0.00%
		乳がん検診	536	34 6.34%	26 76.47%	2 5.88%	3 8.82%	0.56%
	R7	大腸がん検診	1,769	142 8.03%	90 63.38%	60 42.25%	4 2.82%	0.23%
		胃がん検診	1,722	37 2.15%	25 67.57%	18 48.65%	4 10.81%	0.23%
		肺がん検診	1,772	41 2.31%	18 43.90%	15 36.59%	0 0.00%	0.00%
		子宮がん検診	457	11 2.41%	7 63.64%	4 36.36%	0 0.00%	0.00%
		乳がん検診	495	42 8.48%	31 73.81%	7 16.67%	0 0.00%	0.00%
個別検診	R5	乳がん検診	145	12 8.28%	12 100.00%	0 0.00%	0 0.00%	0.00%
	R6	乳がん検診	146	13 8.90%	13 100.00%	0 0.00%	1 7.69%	0.68%
	R7	乳がん検診	156	21 13.46%	21 100.00%	3 14.29%	3 14.29%	1.92%

主な医療機器

（取得価格　10,000千円以上）

名　　称	メーカー・規格等	整備年度	所属部署
歯科口腔外科･外来処置器具セット	YDM･ほか	平成15年度	歯科口腔外科
シーリングペンダント	美和医療電機・A8S20（腹腔鏡用）	平成15年度	手術センター
調剤支援システム･ソフトウェア（調剤サーバ）	ユヤマ･ユニコム−X（サーバ:富士通･FM−Vシリーズ）	平成15年度	薬局
患者監視装置	フィリップス･intellivueMP-70	平成15年度	臨床工学室
患者監視装置	フィリップス･intellivueMP-70	平成15年度	臨床工学室
心電図（生体情報）モニタ	IntelliVue MP5（M8105A）	平成15年度	臨床工学室
3面画像観察装置	横河電機	平成15年度	放射線画像センター
一般撮影装置　RADIOTEX	島津製作所･RADIOTEX　UD-150L-40	平成20年度	放射線画像センター
心電図モニタ（医用テレメータ）	日本光電:WEP-5208	平成21年度	臨床工学室
臨床用ポリグラフシステム	RMC-4000M 他	平成21年度	臨床工学室
心電図（生体情報）モニタ	IntelliVue MP5（M8105A）	平成21年度	臨床工学室
手術用顕微鏡	OPMI　Vario（S88フロアスタンド）	平成21年度	臨床工学室
全自動錠剤分包機	PROUD YS-TR-260FDSⅡ ほか付属品	平成22年度	薬局
多目的デジタルX線TV	㈱島津製作所　SONIALVISION Safire17	平成23年度	放射線画像センター
循環器血管撮影装置	㈱フィリップスエレクトロニクスジャパン AIIura Xper FD10C	平成24年度	放射線画像センター
注射自動払出システム	パナソニックヘルスケア㈱ 注射薬払出ロボットシステム	平成24年度	薬局
骨密度測定装置	東洋メディック㈱ HOLOGIC社製　QDR DISCOVERY W型	平成24年度	放射線画像センター
一般撮影装置	コニカミノルタ	平成25年度	放射線画像センター
大動脈内バルーンパンピング	マッケ･ジャパン㈱　大動脈内バルーンポンプ　CARDIOSAVE-H	平成25年度	循環器科
心電図ファイリングシステム	富士通　生理検査情報システムサーバー他	平成25年度	中央検査科
胸部･乳腺用･超音波診断装置	東芝メディカルシステムズ㈱　APLIO 400 TUS-A400	平成26年度	中央検査科
胸部･乳腺用･超音波診断装置	東芝メディカルシステムズ㈱　APLIO 400 TUS-A400	平成26年度	中央検査科
X線TV装置	島津製作所㈱　SONIALVISION G4	平成26年度	放射線画像センター
関節鏡システム	日本ストライカー㈱　1488 HD CAMERA Platform	平成26年度	臨床工学室
X線CT装置	東芝　スキャナ　Aquilion/ONE TSX-301C/7A	平成26年度	放射線画像センター
放射線治療用シミュレーションCT	東芝　スキャナ　Aquilion/LB TSX-201A	平成26年度	放射線画像センター
シンチカメラ	東芝　デジタルガンマカメラ SimbiaE/4C	平成26年度	放射線画像センター
光干渉断層計	カールツァイス　シラス　HD-OCT 5000 Plus	平成27年度	眼科
脊椎脊髄ナビゲーションシステム	日本メドトロニック　脊椎外科ナビゲーションシステム　ステルスステーションS7	平成27年度	整形外科
手術用顕微鏡	カールツァイス　OPMI PENTERO 900	平成27年度	脳神経外科
超音波診断装置	GE　VolusonE10　Series	平成28年度	産婦人科
内視鏡下尿路結石破砕装置	ボストン･サイエンティフィックジャパン㈱スイスリトクラストマスターJシステム	平成28年度	泌尿器科
放射線治療装置（ライナック）	バリアン　放射線治療システム　VitalBeam	平成28年度	放射線画像センター
内視鏡システム	オリンパス	平成30年度	臨床工学室
胎児集中監視システム	トーイツ㈱　OBISセントラルVer.3　他	平成30年度	産婦人科
硝子体手術装置	日本アルコン㈱:コンステレーション　ビジョンシステム　LXT	平成30年度	眼科
眼科用手術顕微鏡	カールツァイスメディテック㈱　OPMI Lumera700	平成30年度	眼科
食器洗浄機	MEIKO　高機能省エネ型食器洗浄機　B-L54V8NO2	平成30年度	栄養科
モバイルCアームシステム	㈱フィリップス･ジャパン　Veradius Unity	令和元年度	整形外科
心肺運動負荷試験検査装置	日本光電工業㈱	令和元年度	循環器科
MRI装置（1.5T）	㈱フィリップス･ジャパン　Ingenia 1.5T	令和元年度	放射線画像センター
MRI装置（3.0T）	㈱フィリップス･ジャパン　Achieva dStream 3.0T-DS Advance	令和元年度	放射線画像センター
自動採血管準備装置	㈱テクノメディカ　自動採血管準備装置　BC･ROBO-888	令和元年度	中央検査科
生体情報モニタリングシステム	㈱フィリップス･ジャパン	令和元年度	臨床工学室
超音波診断装置	CEヘルスケア･ジャパン㈱　汎用超音波診断装置　Vivid E95 Ultra Edition	令和２年度	循環器科
モバイルCアームシステム	㈱フィリップス エレクトロニクス ジャパン　FPD搭載モバイルCアームシステム Veradius Unity	令和２年度	放射線画像センター
生化学自動分析装置	キャノンメディカルシステムズ㈱ 臨床化学自動分析装置 TBA-NX360	令和２年度	中央検査科
簡易陰圧装置	㈱モレーンコーポレーション　空気感染隔離ユニット　ミンティECU	令和２年度	医療安全
プラズマ滅菌器	ジョンソン・エンド・ジョンソン㈱ 低温プラズマ滅菌装置　STERRAD 100S	令和２年度	物流管理センター
遺伝子解析装置	日本ベクトン・ディッキンソン㈱ BDマックス全自動核酸抽出増幅検査システム	令和２年度	中央検査科
全身麻酔装置	GEヘルスケアジャパン㈱ エイシス CS2 Pro ETC	令和２年度	麻酔科
超音波診断装置	㈱フィリップスジャパン Affiniti70	令和２年度	NICU
ミニCアームX線診断装置	ガデリウス･メディカル㈱　OrthoScan TAU15×12	令和３年度	整形外科
尿沈渣自動分析装置	シスメックス㈱　全自動尿中有形成分析装置　UF-5000	令和３年度	中央検査科
眼底カメラ	㈱ニデック　共焦点走査型超広角眼底眼鏡ミランテ　FA/IA/OCT付	令和３年度	眼科
（CT用）3Dワークステーション	アミン㈱　CT用3次元画像処理装置　ZioStation2 Plus TypeH Network	令和３年度	放射線画像センター
（MRI用）3Dワークステーション	アミン㈱　MRI用3次元画像処理装置　ZioStation2 Plus TypeH Network	令和３年度	放射線画像センター
泌尿器HDカメラシステム	オリンパス㈱　カメラシステム	令和４年度	泌尿器科
FPD　X線撮影･処理装置ワークステーション	コニカミノルタ㈱　画像診断ワークステーション　CS-7	令和４年度	放射線画像センター
脳神経外科用手術台	ミズホ㈱　MST-7300B	令和４年度	手術センター
泌尿器膀胱鏡システム　VISERA ELITE Ⅲビデオシステムセンター	オリンパス㈱　OTV-S700	令和５年度	泌尿器科
高圧蒸気滅菌装置	サクラ精機㈱　VSCR-012WNR	令和５年度	中央材料室
人工腎臓装置　多人数用透析供給装置	日機装㈱　DAB-50Si	令和５年度	血液浄化療法センター
白内障手術装置	日本アルコン㈱　CENTURION Vision Sysitem withACTIVE SENTRY	令和５年度	手術センター
デジタル乳房用X線撮影装置	富士フィルムメディカル　AMULET SOPHINITY（2D）	令和５年度	放射線画像センター
総合血液検査装置	シスメックス㈱　多項目自動血球分析装置　XR-3000	令和５年度	中央検査科
X線TV装置	キャノンメディカルシステムズ㈱　多項目デジタルX線テレビシステム　Uitimax-i	令和５年度	放射線画像センター
入院棟無線式生体情報モニタ（No.21401～21468-22）	フクダ電子㈱製システム	令和５年度	入院棟
放射線治療システム	㈱バリアンメディカルシステムズ　EMDジェネレータ	令和６年度	放射線画像センター
眼科用光凝固装置	㈱ニデック　マルチカラースキャンレーザー光凝固装置　MC-500 Vixi	令和６年度	眼科
哺乳瓶用洗浄機	三田理科㈱　三田万能洗浄機　MS-75	令和６年度	栄養科
全自動血液培養分析装置	ビオメリュージャパン㈱　バクテアラートVIRTUO	令和６年度	中央検査科
血管造影X線診断装置	㈱フィリップス・ジャパン　Azurion7 B20/15 LN	令和６年度	放射線画像センター
自動免疫染色測定装置	ライカマイクロシステム㈱　BONDⅢ	令和７年度	病理科
高圧蒸気滅菌装置	サクラ精機㈱　VSCR-012WNR	令和７年度	管理課
超音波画像診断装置（表在エコー）	キャノンメディカルシステムズ㈱　Aplio beyond	令和７年度	中央検査科
新生児用人工呼吸器	フクダ電子㈱　SERVO n	令和７年度	小児科
全身用X線CT装置	キャノンメディカルシステムズ㈱　Aqulion ONE/PRISM N-UX Edition	令和７年度	放射線画像センター

年度別決算状況

(1) 収益的収入及び支出

（単位：千円）

科目＼年度	R5	R6	R7
医業収益	10,701,841	10,518,802	10,792,206
入院外来収益	10,210,315	10,025,556	10,287,748
入院収益	7,453,678	7,518,043	7,712,476
外来収益	2,756,637	2,507,513	2,575,272
その他	491,526	493,246	504,458
医業外収益	1,610,807	1,438,529	1,713,440
一般会計負担金	776,895	782,112	825,966
長期前受金戻入	466,384	495,331	561,309
その他	367,528	161,086	326,165
看護学校収益	126,337	170,857	157,478
一般会計負担金	114,679	157,049	143,266
県補助金	33	16	39
その他	11,625	13,792	14,173
特別利益	217,936	220,960	224,029
総収益	12,656,921	12,349,148	12,887,153
医業費用	12,122,414	12,490,148	13,226,510
給与費	6,861,477	7,019,121	7,436,695
（うち退職給付費）	(245,958)	(245,958)	(245,958)
（うち賞与引当金繰入額）	(368,380)	(365,051)	(390,579)
（うち法定福利費引当金繰入額）	(69,967)	(71,168)	(75,758)
材料費	2,400,888	2,328,458	2,443,576
（うち薬品費）	(1,226,163)	(1,169,339)	(1,223,161)
経費	1,806,570	2,015,360	2,114,217
（うち貸倒引当金繰入額）	(1,319)	0	0
減価償却費	797,656	834,922	932,436
資産減耗費	10,756	21,937	18,727
研究研修費	245,067	270,350	280,859
医業外費用	698,554	745,400	650,425
支払利息	135,472	127,899	126,995
（うち一時借入金利息）	(0)	(0)	(1,935)
その他	563,082	617,501	523,430
看護学校費用	126,337	170,857	157,478
給与費	116,377	123,755	130,016
（うち賞与引当金繰入額）	(7,551)	(8,196)	(8,686)
（うち法定福利費引当金繰入額）	(1,446)	(1,622)	(1,708)
その他	9,960	47,102	27,462
特別損失	72	0	665
総費用	12,947,377	13,406,405	14,035,078
純利益	△ 290,456	△ 1,057,257	△ 1,147,925
前年度繰越欠損金	10,400,764	10,691,220	11,748,477
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0
当年度未処理欠損金	10,691,220	11,748,477	12,896,402

(2) 資本的収入及び支出

（単位：千円）

科目＼年度	R5	R6	R7
資本的収入	2,198,104	2,820,617	1,712,072
企業債	1,278,200	1,202,200	694,600
他会計出資金	0	0	0
他会計補助金	0	0	0
国県補助金	13,861	8,421	17,474
その他補助金	0	0	0
他会計負担金	903,767	1,607,996	997,888
寄附金	0	0	0
基金繰入金	2,000	2,000	2,000
固定資産売却代金	276	0	110
長期貸付金返還金	0	0	0
工事負担金	0	0	0
資本的支出	2,743,275	3,492,531	2,384,156
建設改良費計	758,651	708,677	709,579
施設整備費	342,343	87,596	274,783
機器整備費	415,397	620,170	433,961
リース資産購入費	911	911	835
財産購入費	0	0	0
企業債償還金	1,380,182	1,642,968	1,634,791
長期貸付金	8,000	6,000	10,000
基金積立金	8	8	86
看護学校整備費	596,434	1,134,878	29,700
他会計補助金返還金	0	0	0
繰越財源	0	0	0
差引額	△ 545,171	△ 671,914	△ 672,084

経営分析

項目 ＼ 年度				R5	R6	R7
病床利用率（%）		一般病床		68.8	64.9	65.2
		計		68.8	64.9	65.2
平均在院日数（日）				12.9	12.4	12.3
患者数	一日平均患者数（人）	入院		358.4	337.9	339.7
		外来		678.7	635.4	641.7
	外来入院患者比率（%）			125.7	125.2	125.7
	職員1人一日当り患者数（人）	医師	入院	4.8	4.5	4.2
			外来	6.0	5.7	5.2
		看護部門	入院	0.6	0.6	0.6
			外来	0.8	0.8	0.8

※病床利用率は、P14～15の「科別患者数（入院）合計」の「年延病床数」に占める割合。
　R4までの年延病床数は、人間ドック10床を含めた許可病床数521床による。
※平均在院日数は、「公営企業決算状況調査（決算統計）」の算定方法による。

収入	患者1人一日当り診療収入(円)	入院	56,821	60,949	62,198
		うち投薬注射収入	1,421	1,210	1,443
		うち検査収入	1,185	832	881
		うちX線収入	161	155	152
		外来	16,714	16,241	16,516
		うち投薬注射収入	5,423	5,164	5,573
		うち検査収入	3,102	2,960	2,938
		うちX線収入	2,134	2,080	2,057
	職員1人一日当り診療収入(円)	医師	374,457	368,316	346,191
		看護部門職員	50,531	50,345	52,863
費用	患者1人一日当り薬品費(円)	投薬	623	554	499
		注射	3,518	3,656	3,871
	投薬薬品使用効率（%）		74.9	66.0	68.0
	注射薬品使用効率（%）		90.5	83.2	88.0
診療収入に対する割合(%)		投薬注射収入	10.6	9.4	10.2
		検査収入	6.5	5.6	5.5
		X線収入	3.7	3.4	3.3
対医業収益比	医療材料費(%)	薬品費	11.5	11.1	11.3
		その他医療材料費	11.0	11.0	11.3
	職員給与費（%）		60.6	63.2	65.2
検査の状況	患者100人当り	検査件数（件）	572.2	556.7	572.6
	〃	X線件数（件）	23.3	24.2	24.5
	検査技師1人当り	検査件数（件）	65,170	59,466	57,245
	〃	検査収入（千円）	25,655	21,525	20,261
	X線技師1人当り	X線件数（件）	4,313	3,946	3,609
	〃	X線収入（千円）	23,322	20,017	17,868

財務分析

項目＼年度		R5	R6	R7
自己資本構成比率（%）		8.8	7.2	2.2
固定資産対長期資本比率（%）		92.4	101.2	109.5
流動比率（%）		136.6	95.8	64.6
総収益対総費用比率（%）		97.8	92.1	91.8
医業収益対医業費用比率（%）		88.3	84.2	81.6
企業債償還額対減価償却比率（%）		173.0	196.8	175.3
総資本回転率（回）		0.6	0.6	0.7
固定資産回転率（回）		0.8	0.5	0.5
入院・外来収益に対する比率（%）	企業債償還元金	13.5	16.4	15.9
	企業債償還利息	1.3	1.3	1.2
	企業債元利償還金	14.8	17.7	17.1
	職員給与費	63.6	66.3	68.4

外来診療の現況

（1）一般外来

… 予約診察
… 予約と当日受付の診察

令和8年7月現在

診療科	特殊外来等の取扱い		月	火	水	木	金	備　考
内　科	・糖尿病(月曜)は枠の制限あり。 必要時要相談。	午前	1診 2診	1診	1診 (第2･4)	1診	—	・初診は紹介制。 ・初診受付は11：00まで。
		午後	3診	1診	1診	3診 (4診 第1･3･5)	2診	
神経内科	・必要時要相談	午前	1診	1診	1診	—	—	・初診は紹介制。 ・月２枠。火曜１枠。水曜２枠(認知症のみ)
		午後	1診	1診	1診	—	—	
呼吸器科	・二次健診　水曜 ・石綿・じん肺(夏・冬不定期)。	午前	1診	—	1診	1診	—	・院内紹介優先。 ・院外1枠(要相談)。
		午後	1診	1診	1診	1診 (第1は2診)		
消化器科	・肝外来(水曜)は原則初診受付不可。 当院消化器科医紹介で、院内紹介となる。	午前	—	1診	1診 (第1･3･5)	—	1診	・初診は紹介制。 ・初診受付は11：00まで。
				1診	3診			
		午後		3診	2診 (3診 第1･3･5)		1診	
循環器科	・ペースメーカー外来(木曜)。 ・無症候性心不全外来(木曜)	午前	1診	2診	2診	1診	1診	・初診は紹介制。 ・初診受付は11：00まで。
			1診			2診	1診	
		午後	—	—	1診	—	—	
精神科		午後	—	1診	—	1診	—	・こころの医療センター医師による診察で、院内のコンサルテーションのみ。
漢方内科		午前	1診	—	—	—	—	・初診は紹介制。
		午後	1診	—	—	1診	—	
小児科	午後は特殊外来(要予約) ・予防接種　火曜　14：00～ ・心臓外来　第2・4月曜、第1～4水曜 ・内分泌外来　月3回　月曜 ・中学生胃がん予防事業二次検査(要予約)	午前	2診	3診	2診	3診	2診	・受付は11：00まで。 ・各種検診での２次精密は予約必要。
		午後	2診	3診	3診	3診	3診	
小児外科		午前	1診	—	1診	1診	—	・受付は11：00まで。
外　科		午前	—	1診	1診	1診	1診	・火曜午後のフリー外来受付は14：00まで。 ・金曜午前のフリー外来受付は11：30まで。 ・フリー外来は火曜午後、金曜午前のみ。
							1診	
		午後	—	1診	1診	1診	1診	
				1診				
心臓血管外科		午後	—	—	1診	—	—	・出張医師による診察。
呼吸器外科		午前	1診	—	—	—	—	・フリー外来受付は11：00まで。 ・月曜は第1・第3･第5のみ。 ・出張医師による診察。 ・金は第2・第4のみ。
		午後	—	1診	—	—	1診	
麻酔科		午前	1診	1診	—	—	—	・月曜はカルテ診のみ。
		午後	—	—	—	—	—	
整形外科		午前	3診	2診	3診	2診	3診	・紹介制。 ・脊椎外来は第２木･第４水。 ・骨軟部腫瘍外来は第４火。 ・小児整形は年３回。 ・リウマチ外来は第3金(午後)。
形成外科		午前	—	1診	—	—	1診	・出張医師による診察。 ・予約制。
脳神経外科	・頭部外傷　9：00～ (予約診察・救急センター案内の方)	午前	1診	1診	1診	1診	1診	・初診は基本紹介制。
						1診		
皮膚科		午前	1診	1診	1診	1診	1診	・紹介制。予約制。 ・初診受付は11：00まで。
		午後	1診	1診	1診	1診	1診	
泌尿器科		午前	2診	2診	—	2診	2診	・受付は11：00まで。 ・水曜は手術日のため外来診療なし。 ・第1、第3木曜午前は1診。
		午後	—	2診	—	1診	2診	
産科 婦人科	・母親学級(要予約) 前期：第2、4火曜　14：00 後期：第1、3火曜　14：00	午前	2診	1診	2診	2診	2診	・火曜9:30以降は1診のみ。
				1診				
		午後	2診	—	1診	1診	2診	
眼　科		午前	3診	手術	3診	3診	3診	・紹介制。
		午後	手術	手術	手術	検査	検査	
耳鼻咽喉科		午前	—	—	1診	1診	—	・紹介制。 ・出張医による診察。
		午後	—	1診	—	—	—	
歯科 口腔外科		午前	2診	—	3診	3診	—	・火曜･金曜は手術日のため、緊急の場合は電話で確認。 ・紹介制。 ・初診受付は11：00まで。
			3診	—	3診	3診	—	
		午後	外来手術	—	外来手術	外来手術	—	
内視鏡センター		午前	胃内視鏡 胃瘻造設 大腸内視鏡 内視鏡的治療	胃内視鏡 大腸内視鏡	胃内視鏡 (第2･4) 大腸内視鏡 (第2･4)	胃内視鏡 胃瘻造設 内視鏡的治療 大腸内視鏡	胃内視鏡 大腸内視鏡 (第2･4･5) 内視鏡診断 (第1･3) 内視鏡的治療 (第1･3)	・金曜日の内視鏡診断・内視鏡的治療は週が変更のことあり。
		午後	大腸内視鏡 ERCP 内視鏡的治療	気管支鏡	大腸内視鏡 内視鏡的治療	大腸内視鏡 ERCP 内視鏡的治療	大腸内視鏡 内視鏡的治療 (第1･3)	

…予約診察
…予約と当日受付の診察

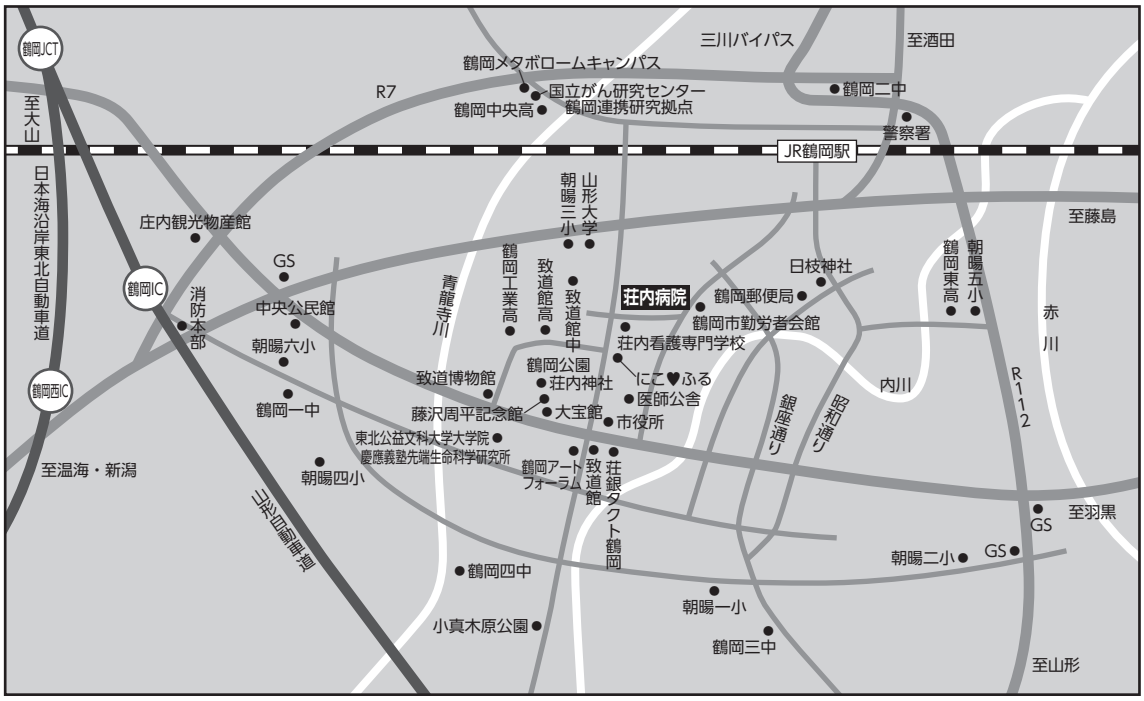
（2）専門外来　　令和8年7月現在

診療科		月	火	水	木	金	備考
糖尿・内分泌外来	午前	1診	—	—	—	—	
ペースメーカー外来	午前	—	—	—	1診	—	
呼吸器検診外来	午後	—	1診（呼吸器外科）	—	—	1診（呼吸器外科）	・呼吸器内科：水曜（午前）のみ。 ・呼吸器外科：火曜、第2・4金曜。
	午後	—	—	1診（呼吸器内科）	—	—	
がん相談外来	午後	—	—	—	—	1診	・毎月第1金曜のみ。 ・13：00～、紹介制。 ・出張医師による診察。
ペインクリニック外来	午前	1診	—	—	1診	1診	・月曜は出張医師による診察。 ・月曜は第2、第4のみ（確認要）。 ・月曜は新患受付なし。 ・木曜、金曜の新患は院内紹介のみ。
	午後	1診	—	—	—	—	
緩和ケア内科外来	午前	1診	1診	—	2診	—	・初診は紹介制。 ・水曜午後の診察は出張医師による診察。 ・14：00～ ・木曜午前、午後とも1診は第2、第4のみ出張医師による診察（確認要）。
	午後	—	1診	1診	2診	—	
総診／後遺症外来	午前	1診		1診		1診	
乳がん検診外来	午前	—	—	1診	1診	—	
	午後	—	—	—	—	1診	
乳腺専門外来	午後	1診	—	—	—	—	・第2・第4月曜のみ（要確認）。 ・14：00～
総診／リンパ浮腫外来	午後	—	—	—	1診	—	・初診は紹介制（要確認）。
下肢創傷外来	午後	—	—	—	—	1診（第2・4）	

（3）看護ケア外来…受診後のケア外来　　令和8年7月現在

診療科		月	火	水	木	金	備考
ストーマケア外来	午前	1診	1診	1診	1診	1診	
	午後	1診	1診	1診	1診	1診	
産褥乳房外来	午前	—	—	1診	1診	—	・緊急の場合は要相談。
	午後	—	—	1診	1診	—	
2週間健診	午前	1診	—	—	—	—	・祝日の場合、木曜実施
腎代替療法外来	午後	—	1診	—	—	—	・医師の診察日に合わせても可（要確認）

			月	火	水	木	金
放射線画像センター	第一撮影室（一般撮影）		一般X線撮影	一般X線撮影	一般X線撮影	一般X線撮影	一般X線撮影
	第二撮影室（一般撮影）						
	第三撮影室（一般撮影）						
	第四撮影室（乳房撮影）		一般乳房撮影	一般乳房撮影	一般乳房撮影	一般乳房撮影	一般乳房撮影
			人間ドック・検診	人間ドック・検診	人間ドック・検診	人間ドック・検診	人間ドック・検診
	第五撮影室（骨塩定量）		予約・人間ドック	予約・人間ドック	予約・人間ドック	予約・人間ドック	予約・人間ドック
	第五撮影室（パントモ）		パントモ・セファロ	パントモ・セファロ	パントモ・セファロ	パントモ・セファロ	パントモ・セファロ
	第六撮影室（造影検査）		予約検査	予約検査	予約検査	予約検査	予約検査
	第八撮影室（X線TV）	午前	各科随時	各科随時	各科随時	各科随時	各科随時
		午後		泌尿器科			
	第九撮影室（X線TV）	午前	各科随時	各科随時	各科随時	内科検査	各科随時
		午後	内科検査			内科検査	
	第十撮影室（X線TV）		内視鏡センター	内視鏡センター	内視鏡センター	内視鏡センター	内視鏡センター
	一般アンギオ撮影室	午前	—	放射線科	—	—	放射線科
		午後	—	脳神経外科	—	脳神経外科	脳神経外科
	循環器アンギオ撮影室	午前	—	—	—	—	—
		午後	循環器科	—	循環器科	循環器科	—
	第一CT室（16-A）		予約検査	予約検査	予約検査	予約検査	予約検査
	第二CT室（16-B）						
	第一MRI室（17）						
	第二MRI室（17）						
	シンチカメラ室（18）						
	ライナック治療室（19）		放射線治療	放射線治療	診察日・放射線治療	診察日・放射線治療	放射線治療



ヒポクラテスの木の葉

《荘内病院のシンボルマーク》

鶴岡市立荘内病院

（発行／令和8年9月）

〒997-8515　山形県鶴岡市泉町４番20号

Tel 0235(26)5111　Fax 0235(26)5110

ホームページアドレス　https://www.shonai-hos.jp/

E-メール（総務）　soumu@shonai-hos.jp

荘内病院ホームページ　SNS一覧